

5) 自殺企図後に著明に症状が軽快したうつ病患者の1例

高橋 誠・田中 敏恒 (新潟大学精神科)

うつ病者の自殺率は約15%であり、また自殺者の中でうつ病者の占める割合は45%前後と言われている。このため希死念慮および自殺企図への対応は、うつ病の治療過程においてきわめて重要な問題である。

今回我々は、中年期に発症し急激な症状悪化の後に自殺を企図して、著明に症状が軽快し、その後再び症状が増悪したうつ病の1症例を経験した。ここにその臨床経過を報告するとともに若干の考察を試みたい。

本症例を要約すると、これまでうつ病エピソードのなかった55歳の男性が、職場内で次期所長として期待されている状況の中で、就労規則に違反していたことに気付いたことなどを契機として次第に自責的、抑うつ的となった。その後、罪業妄想、関係妄想、妄想知覚等の精神病症状を伴い、自殺企図に至り入院した。入院時うつ病が疑われ症状の増悪に備えて抗うつ薬療法を開始したが、自殺企図前にみられた重篤な精神症状はすでに急激に軽快していた。入院後10日以上たってから、やや妄想的な言辭が認められたが、全身状態は改善しており希死念慮も認められないため14日目に退院した。外来通院を開始後、再度自責的、抑うつ的となり関係妄想が再燃したが、抗うつ薬を増量したところこれらの症状は消褪し、以後安定した状態で外来通院を続けている。

本症例の大きな特徴は、精神病像を伴う重症のうつ病症状とそれに支配された行動異常が、自殺企図後劇的に軽快したことである。このようなうつ病患者における自殺企図後の自然寛解について van Praag ら、Calache, M.J. らは、心理社会的因子および生物学的因子の関与を考えた。本症例では、自殺企図により罪責感が一時的に和らげられたという心理社会的因子と、意識障害に陥ったことなどの重度の身体的影響が、抑うつ症状およびそれに関連する精神病症状の軽快に関与したと考えられる。

さらにもう一つ本症例の臨床経過で特徴的な点は、退院後にうつ病症状が悪化し、抗うつ薬の増量により寛解に至った点である。Moss, L.M. らは、自殺企図後症状が改善した患者の90%以上で、退院後希死念慮の悪化がみられると報告しており、また、Lesse, S. は、自殺行動のあった患者を治療する精神科医がしばしば症状の改善を実際よりも過大評価してしまうと警告している。本症例のような自殺を企図したうつ病患者では、自殺企図後に症状が軽快しても再び精神症状が悪化する可能性

があり、細心の経過観察と十分な薬物療法の継続が必要と考えられる。

本症例はうつ病の治療において非常に示唆に富み、貴重な症例と考えられたため、ここに報告した。

6) 単極性うつ病の予後

—最近2年間の外来臨床統計から—

田中 敏恒 (新潟大学精神科)

【目的】本研究ではうつ病患者の予後予測に役立つ臨床特徴を主に心理社会的な観点から明らかにすることを目的とした。

【対象と方法】対象は1989年1月から1990年12月までの2年間に、新潟大学医学部附属病院精神科外来を初診した患者全員のうち、診療録を用いた遡及的調査により、DSM-III-R で原発性大うつ病と診断され、抗うつ剤により治療された20～65歳の患者72名である。上記の対象について、診療録から性別、婚姻状態、初診時年齢、初発年齢、教育歴、第1度親族内の非器質性精神障害の家族歴、慢性身体疾患合併の有無、初診時病相の起始前1年間の life event の存在の有無、過去のうつ病相の数、初診時の機能の全体的評価、初診時病相発症から初診時までの未治療期間、初診時から寛解までの期間などの臨床特徴について評価した。病相の寛解時点については以下のように定義した。すなわち、診療録の遡及的調査から「具合が良い」あるいはこれと類似の記載が認められ、重い抑うつ症状が改善したと判断され、かつ社会的機能についても病前の水準に復したと思われる時点から、症状の悪化がみられず、2カ月経過した時点を寛解とした。

【結果】6カ月予後では、初発年齢が予後良好群で低い傾向が見られた。その他の臨床特徴については、両群間に有意差は見られなかった。12カ月予後については精神障害の家族歴が認められる者が予後不良群で有意に多く、慢性身体疾患を合併する者も予後不良群で有意に多く認められた。予後を規定する諸要因に関する数量化理論2類で得られた結果は以下の通りである。予後の判別に寄与したと考えられる各要因カテゴリーを検討すると、6カ月予後では、初診時年齢は20から39歳で予後良好と関連し、40歳以上では予後不良と関連する。GAF スコアは41から50点で予後不良と関連し、51から60点で予後良好と関連する。また、精神障害の遺伝負因が存在すると予後不良と関連する。ライフイベントは存在すると予後良好と関連し、存在しないと予後不良と関連する。